

# 電子図書館 **KinoDen** を使ってみよう！

Kinokuniya Digital Library

てのひらに、  
**図書館**を。

KinoDen 連携アプリの提供を開始しました。  
あなたのスマホが、図書館にかわります。

2021年1月

 **紀伊國屋書店**

ICT営業本部 電子書籍営業部

1. 電子図書館 **KinoDen** Kinokuniya Digital Library とは
2. 実際に使ってみよう
3. アプリ「bREADER Cloud」で自分仕様にして使ってみよう



# 1. 電子図書館 KinoDen とは

Kinokuniya Digital Library

- ・専門書・学習書を中心とした電子書籍サービス
- ・購入タイトルと合わせ、未購入タイトルの検索・試し読みが可能
- ・ブラウザからの閲覧に加え、アプリでの閲覧もできる！



- ・図書館がコンテンツを購入し、皆さん利用者に提供してくれています。
- ・いつでもどこでも読書や調べ物をすることができます。（もちろん**無料**）  
京都府立大学附属図書館では、11点を購入済です。 2021年1月時点

## 2. 実際に使ってみましょう

### 学習・レポート作成に電子書籍を使う時のコツ

- **インプットよりアウトプット**を意識して使う
- **検索**を使いこなす・・・1冊の意図を効率的に理解
- 電子書籍を使ったレポート作成のためには・・・
  - ✓ **キーワード**を意識しながら授業を受ける
  - ✓ 授業中および授業終了時に**キーワード**を整理  
→【自分用】テキストをつくるイメージで！
- いつでもどこでも・・・隙間時間の利用、海外でも利用可
- 利用目的による端末の使い分け

PC (モニター)	タブレット	スマートフォン
電子書籍画面 精読用	電子書籍画面 速読・スクロール・付箋 およびマーク確認用	電子書籍画面 電子辞書・速読用
レポート記述画面		

# KinoDenトップページへのアクセス

① KinoDen 電子図書館WEBサイト (TOP画面) 直接アクセス

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/kpu/>

② 京都府立大学図書館サイトからもアクセス可能

①の場合



京都府立大学 KinoDenトップページ

# ※学外からアクセスしている場合は、大学様の認証（学認） でID/パスワードを入力・ログインした上でアクセスします



kpu.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?sessionid=3742E7BA7DA47E2FEC8D80CA08A3:



## 全学認証ログイン

Login to bREADER cloud

ユーザ名とパスワードを入力して"ログイン"ボタンを押下してください。

ユーザ名

パスワード

ログイン状態を記憶しない

ユーザ情報送信の同意を解除する

ログイン



# 検索：探したいキーワードを入力

紀伊國屋書店 学術電子図書館  
KinoDen  
Kinokuniya Digital Library

蔵書検索

検索

詳細検索 ▾

人気の検索キーワード

医学 機械学習 セルフエフィカシー 深層学習 私たちの異文化体験 英語教育 土壌学  
看護 もし 作業 映画 健康科学 人工知能 地震 小学校 中国文学 デザイン  
情報サービス演習 VR 災害医療 合格授業 栄養 土壌 ラオス 理学療法 微生物  
アフリカ C++ 伝熱

ヘルプ

KinoDenについて

Copyright © KINOKUNIYA COMPANY LTD.

紀伊國屋書店 学術電子図書館  
KinoDen  
Kinokuniya Digital Library

・**空検索**すると、利用できる**全ての電子書籍**が表示されます。

・より詳しく検索したい時は「**詳細検索**」から検索します。

通常検索 ▲

タイトル	著者
出版社	書籍全文
シリーズ名	ISBN
目次	eISBN
内容紹介文	Product ID

複数の項目へ条件を指定した場合、それぞれの項目に指定した条件のAND条件で検索が行われます。

検索

# 検索結果から本をひらく


紀伊国屋書店 学術電子図書館

著者 ▼

シリーズ ▼

出版社 ▼

出版年 ▼

分類

指定なし

合計1冊

並び順  
関連度順 ▼



**図書館はまちの真ん中**

静岡市立御幸町図書館の挑戦 **図書館の現場**

竹内比呂也 豊田高広 平野雅彦  
勁草書房(2007/3)

ビジネス支援と多言語サービスを軸におく新しいモデル。地域のニーズにこたえる**図書館**の役割と可能性を実践のなかに探る。

☰ 目次

🔍 ページの検索結果

▶ 閲覧開始

☰ 図書館はまちの真ん中
⋮

可能性を市民自身が示そうとした貴重な記録と言えよう。第七章は、御幸町図書館の実験をまなましながら、図書館を支える人材の問題についてやや客観的に記述したものとなっている。人材養成の問題は図書館情報学教育という文脈では近年盛んに論じられているが、本書では現場の視点からこの問題について論じようとした。そして第八章では御幸町図書館が閉館にいたるまでの経緯を中心にまとめた。

全国の公共図書館がコミュニティのニーズを満たすためにさまざまな取り組みをしていると思われるが、全国レベルではつくわすかの図書館——例えば滋賀県内各地の公共図書館、あるいは浦安市立図書館や市川市立図書館——が注目されてきたにすぎない。しかし、それらの公共図書館がおかれている環境の多様性を考えれば、それらの広く知られた図書館だけがわが国の公共図書館にとらっての發展モデルではないことは自明である。

御幸町図書館は、中心市街地再開発ビルの中に設置され、市街地活性化や産業振興といった地方都市が抱える共通の政策課題に取り組み機関として、図書館以外の公的機関と連携しながら図書館の新たな役割と可能性を模索してきた。その結果が大成を取めたと現時点で言えるかどうかにはわからない。図書館サービスは社会における普遍的なサービスであり、簡単に目に見える結果が出るものではないからである。

その「まち」に考えられる「本書は決して「ヤクセス・ストーリー」ではなく、いわば「悲劇」と

🔍

📄

「閲覧開始」からそのまま読めます。



● ビューアが別タブで開きます

目次
左ページへ
上下バー表示/非表示
右ページへ
各種メニュー

☰ わかりやすいパターン認識
⋮

1.1 第1章 パターン認識とは



(a) 原画像 (b) 量子化 (c) 量子化+標本化

図 1-3 濃度パターンの量子化と標本化

パターンを図のようなメッシュ状に区切り、各メッシュをある濃度値で代表させる。j番目のメッシュの濃度を  $x_j$  とすると、パターンは式(1-1)に示すベクトルで記述できる。ここで次元数  $d$  はメッシュ総数に等しい。濃度のレベル数を  $q$  とすると、式(1-1)で記述できるパターンは全部で  $q^d$  通りとなる。図 1-3(c)はこのようにして得られたパターンである。

上で述べた処理のうち、前半は量子化 (quantization) 処理であり、また後半は標本化 (sampling) 処理である。したがって、上で述べた処理は特徴抽出処理というより、単なるディジタル化処理と見ることもできる。ここではこのような場合も含めて特徴抽出とみなし、特に区別はしないことにする。

**[2] 特徴ベクトルの多様性**

以下ではこのような特徴を手書き数字認識に適用してみる。クラス数は10である。ここで入力されたパターンを  $5 \times 5$  の  $25$  メッシュ ( $d=25$ ) で標本化することにする。文字は基本的に白黒の2値パターンであるので、特徴ベクトルの要素は

$$\begin{cases} x_j = 1 & (\text{黒: 文字部分}) \\ x_j = 0 & (\text{白: 背景部分}) \quad (1 \leq j \leq d) \end{cases} \quad (1-2)$$

の2値と考えてよい。この条件の下では  $q=2$  であるから、 $25$  メッシュで表現できるパターンは  $2^{25} = 33\,554\,432$  通りとなる。図 1-4 にパターンの例が示さ

1.2 特徴ベクトルと特徴空間

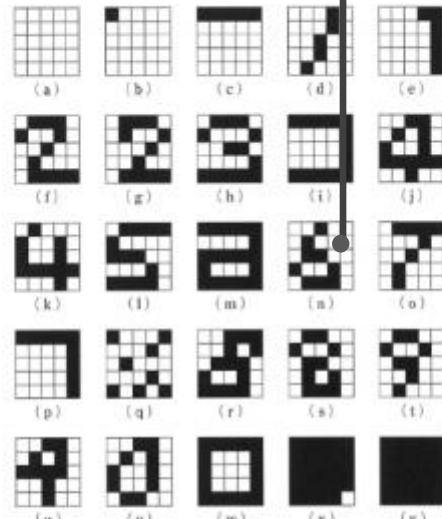


図 1-4  $5 \times 5$  メッシュによる2値パターンの例

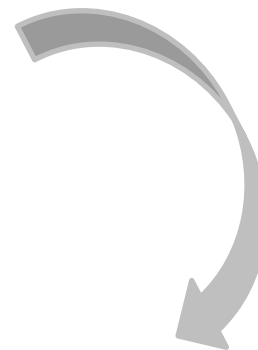
れている。図の (a) から始まって (y) までさまざまなパターンが表現できる。図から  $5 \times 5$  メッシュは数字を表現するにはかなり細かい標本化であることがわかる。

最も単純な識別系の構成法は、 $33\,554\,432$  通りのすべてのパターンをそのクラス名とともに識別辞書として格納することである。これは、 $25$  ビットデータのおおのりにクラス名が割り当てられた参照テーブルを作ることに等価である。この例では、図 1-1 の識別辞書は参照テーブルに対応し、識別演算部は参照テーブルの照合処理に対応している。特徴抽出部で標本化されたパターンは必ず識別辞

シークバー
検索

# 印刷・ダウンロード

PDFフォーマット、かつ許諾がでているコンテンツについては、印刷・ダウンロードが可能です。  
(最大60P.)



ページ数、  
印刷 or ダウンロードなど  
を選択

※書籍の大部分を印刷・ダウンロードするような  
使い方は、著作権法に違反する場合が  
ありますので、やめましょう

# 3. アプリ「bREADER Cloud」 で自分仕様にして使ってみよう

「bREADER Cloud」アプリのダウンロード



アプリで閲覧！かんたん **3STEP**

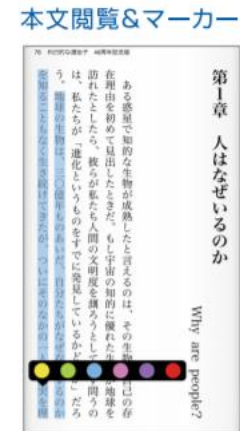
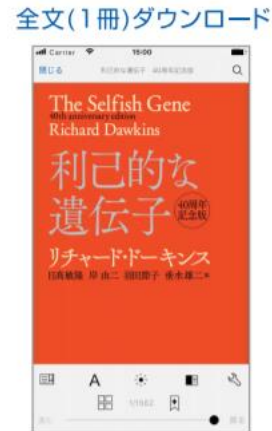
**1** KinoDen電子図書館  
(WEBサイト)にアクセス



**2** 読みたい電子書籍を  
「My 本棚」に登録



**3** アプリを開いて電子書籍を  
ダウンロード・利用開始！



- 電子図書館 (WEBサイト) から 電子書籍を本棚に登録できます
- 登録した書籍には書き込み、しおり等をつけられます
- WEBサイトよりも快適に (はるかにサクサクと) ページめくりができます
- 授業のレジユメなど、お手元のPDFファイルをアップロードできます (→自分ノート)
- アプリ内に登録した本は、横断検索が可能です。
- アプリ動画マニュアル：<https://youtu.be/AupKRzksIx8>

# 自分のアカウントを登録し、ログインする



① 右上の本のマークをタップ



② 「ログイン」をタップ



③ Google, Twitter, Facebook いずれかアカウントを持っているSNSでログインします。

SNSアカウントを持っていない場合は、「アカウントを新規作成」より、自分のメールアドレスと任意のパスワードでログインします

# よく使う本などを My本棚に登録する

一度My本棚登録すれば、学外からも見ることができます。

※My本棚登録は、学外からできません。学内PCか 学内Wi-Fi環境で行って下さい。

KinoDen  
Kinokuniya Digital Library

竹内比呂也 [タケウチヒロヤ]  
1961年福井県に生まれる。1987年慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程（図書館・情報学専攻）修了。千葉大学文学部助教授、千葉大学附属図書館ライブラリー・インベーションセンター・リサーチフェロー

豊田高広 [トヨタタカヒロ]  
1958年静岡県に生まれる。1981年慶應義塾大学文学部社会学専攻卒業。同年静岡市役所入所。現在、静岡市立御幸町図書館長

平野雅彦 [ヒラノマサヒコ]  
1960年静岡市に生まれる。現在、アート・シーンから教育現場まで、ジャンルを超えた知を編集し続ける情報プランナー。広告員多数。静岡市御幸町図書館基本構想等策定委員、静岡市図書館協議会会長、静岡大学文学部非常勤講師（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

閲覧開始

書誌をコピー

**My本棚に登録**

My本棚に登録すると、bREADER CloudのAndroid・iOSアプリ、Webブラウザから閲覧できます。詳しくはこちら


同時アクセス可能  
1人


印刷/ダウンロード  
可


試し読みの場合は印刷/ダウンロードはできません

My本棚に登録しました **登録完了!**

アプリ版bREADER Cloudを使うと書籍を全文ダウンロードして読むことができます。ご自分のデバイスに合ったアプリをダウンロードし、My本棚に登録した際のアカウントでログインしてください。ブラウザで引き続き読む場合は、Web版bREADER Cloudをご利用ください。詳しくはこちら

iOS 

Android 

Web 

閉じる

App Storeプレビュー

このAppは、iOSデバイス向けApp Storeでのみ利用可能です。

 **bREADER Cloud** 12+  
INFOCITY, Inc.  
★★★★★ 5.0, 3件の評価  
無料

iPhoneスクリーンショット

iPhone screen shot showing the app interface with book covers.

アプリをダウンロードしていない方は、ここでアプリをダウンロードして下さい

# アプリで利用する



アプリを開き、⑤のアカウントでログイン



1冊全文  
ダウンロード



My本棚



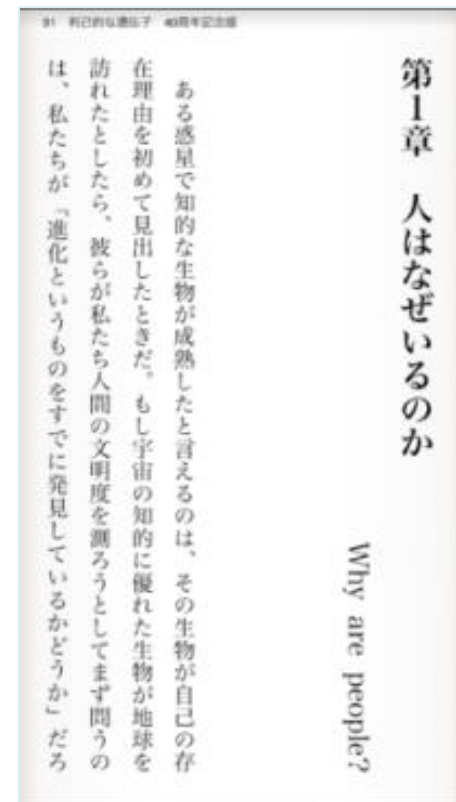
しおり



マーカー



My本棚例



電子書籍の閲覧例

bREADER Cloudアプリを開くと、My本棚に登録した電子書籍がInboxに表示されます。表紙をタップすると全文ダウンロードが始まります。ダウンロードが終了したら、電子書籍をタップで開き、利用できます。

## ● 動作環境

- Windows
  - Google Chrome
  - Mozilla Firefox
  - Microsoft Edge
- Mac
  - Google Chrome
  - Mozilla Firefox
  - Safari
- iOS
  - Safari
- Android
  - Google Chrome

## ● bReaderCloud アプリ

iOS: 10.0以降、Android: 5.0以降

次回アップデート以降は iOS: 11.0以降、Android: 8 以降 がサポート対象となります。

## ● 本文読み上げ

ブラウザによる本文読み上げをサポートします。

対象コンテンツはEPUBフォーマットかつ出版社から許諾されたものです。

PDF、EPUB Fixed-Layoutフォーマットは対象外です。

サポートするブラウザは、Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge、Safariです。

# お問い合わせ・サポート連絡先

株式会社 紀伊國屋書店

ICT営業本部 電子書籍営業部

アドレス： [ict\\_ebook@kinokuniya.co.jp](mailto:ict_ebook@kinokuniya.co.jp)

TEL: 03-5719-2501 / FAX: 03-5436-6921



利用している大  
学のみ含める  
→P.6の後

## KinoDen提供のリモートアクセス

### • bREADER Cloud認証（個人アカウント認証）

- 学内環境からKinoDen個人アカウント作成・ログインで90日有効。  
（メールアドレス&パスワード）。Twitter, Google, Facebookログインも可能。
- 期限が切れると、学内から再度アクセス・ログインが必要です。
- 同じアカウントをアプリのログインにも利用します。



ログイン

Googleでログイン

Twitterでログイン

Facebookでログイン

または メールアドレスでログイン

メールアドレスを入力

戻る 次へ

アカウントを新規作成